

多職種合同研修（小児等在宅移行研修）

日常的に医療が必要な子どもたちを支えるには、様々な場面で多くの方たちの連携が必要になります。世田谷区では、日常的に医療が必要な子どもたち、いわゆる医療的ケア児について広く知っていただくとともに、多職種にわたる連携について理解を深めるための研修を昨年に続き実施します。参加費無料ですので、保育士や児童指導員、介護職やケースワーカー職など、福祉職の方や障害者施設の職員の方もぜひご参加ください。

日程：令和3年10月31日（日）9時30分～17時00分 受付開始9：00～

対象：世田谷区内勤務する医師・歯科医師・薬剤師・看護師・PT・ST・OT・薬剤師・MSWなどの医療に従事する方。相談支援専門員、障害児通所施設、保育園、幼稚園、新BOPなど地域で子どもに関わっている方。特別支援教育に関わる教育関係者、保健所・保健センター（健康づくり課、保健福祉課、子ども家庭課など）に勤務する方。

研修会場：世田谷区役所第三庁舎3階 ブライトホール

募集人数 40名程度

申込方法：裏面の申込用紙を記載の上、FAXまたはメールにて申し込んでください。

〆切り：令和3年10月21日（木）

研修内容（予定）

科目	内容	時間数
世田谷区の医療的ケア児支援および研修案内	区が行っている医療的ケア児支援の概要と研修の案内を行う。	30分
医療的ケア児支援の現状と課題 福祉制度の現状について	医療的ケア児に関する基礎的な知識や課題、福祉制度等を学ぶ。	90分
医療的ケア児の食事支援	食べることに困難がある子どもたちに対する基礎的な知識や、支援方法、食べさせるときの注意点などを学ぶ。	40分
医療的ケア児の呼吸支援の実際	呼吸に課題がある子どもへの支援を理学療法（姿勢、ポジショニングなど）の視点から学ぶ。	40分
グループワーク		120分

講師：医療法人財団はるたか会

主催：問い合わせ 世田谷区障害福祉部障害保健福祉課 仙田・小牧・横川

Tel：03-5432-2242 fax：03-5432-3021

E-MAIL:SEA03655@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※当日はマスクの着用をお願いします。

※出入り口での手指消毒、検温、定期的な換気、広い会場での実施、人と人とのあいだに物理的な距離をとるなど、配慮した運営を行います。

※昼食の用意はありませんので各自ご用意ください。

申込み FAX 03-5432-3021

申込締切：令和3年10月21日（木）

障害福祉部障害保健福祉課 仙田・小牧・横川あて

10/31 多職種合同研修

（小児等在宅移行研修）

受講者名	ふりがな/	職種	
事業所名			
事業所住所	〒		
電話		FAX	
保有資格		実務経験	
備考 (自由記載)			